



私のヨーロッパ

今は息子が西ドイツに駐在している事もありまして、時々歐米諸国を旅行致しますが、私が見た限りでは、色々な点で素直に学ぶべき点が多くあるような気がします。

数例を述べますと、街を通る時ときどき道端や家の前に、大きな粗大ゴミと一緒に、使い古した電気製品や家具、道具などが置いてあり、それを他人の家族が車について持っていく光景に逢います。聞くところによりますと、一、二ヵ月に一度、不用の家具等を出し今やヨーロッパからは学ぶべき物もないなどと言われておりますが、果してそうでしょうか。

これは、資源のリサイクリングが社会システムとして確立されている例であり、有限な地球上の資源を大切に使っているこの国の態度に、心より敬意を表せざるを得なく感じました。

物を大切にするということは、単に鉱物資源に限ったことだけではなく、彼らの自然環境面においても同様で、国土一緑を大切にする心にも通じているようです。ハンブルグ市では、直径二十二cm以上の木は、たとえ自分の家庭にある木でも、市の許可なしでは切り倒すことができない条例になっているとのことです。

以上述べました例は、私が見聞したごく一部の例にすぎないことで、いざれも「物を大切にする」「始末する」という心から発生しているようです。

基督教・仏教などで長い間「始末の心」を教えられた筈の日本人が、物資・文明を興したドイツ人に、「始末の心」を教えられるのは、一体どういうことでしょうか？

それに募金額も千円以上と云う事で三百円出しましたところ断わられました。署名簿を見ましたら軒並、署名と千円の募金がしてありました。難民救済は確かに良い事ですが、果してその募金が難民の為につかわれるかどうか疑問です。私は、今年度地域連合婦人会の役が廻ってきて、赤十字の社費の集金、敬老会の為の募金、長崎風水害への見舞金等を頂く為に、組内を廻りましたが、心良く出して下さるお家ばかりではありませんでした。不景気の折、不要の出費を出来るだけ抑える事は大事でしょうが、是非有効な用途の為、生きる募金に協力する様にしたら

○申込期間及び場所
1期日　十一月八日(月)から
　　十一月二十六日(金)まで

○申込みの多い場合は抽せんで決めます。

なお詳細については開発公社事務局にお問い合わせください。

見聞記から

それを欲しい人は堂々と自分で持
ち帰るというシステムになつてい
ることです。

また、広場や公園の片すみに、
二、三メートルもあるような容器
が一個置いてあり、土、日曜日には
なると大勢の家族が空ビンをもつ
て来て、色付けと透明に分けて容
器に入れておりました。

これは、資源のリサイクリング
が社会システムとして確立されて
いる例であり、有限な地球上の資
源を大切に使つてこの国の態

いんちき募金に 注意を

市内の土地開発公社では、小野地（通称「権原団地」）を造成し、次の方により分譲します。

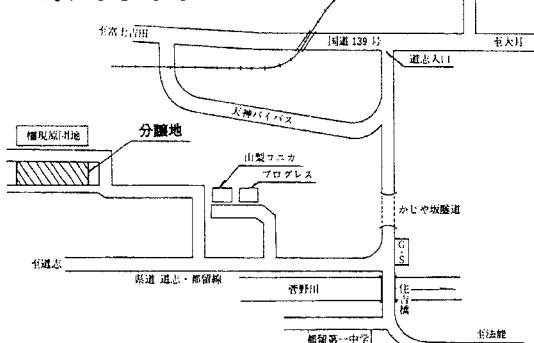
○分譲区画数	三十区画
最大	三八四、八八 ^甲
(一一六、四二 ^坪)	一六三、三一 ^坪
最小	

4 売買契約締結後五年以内に住
宅を建築すること。

と思いました。
例えば、十月一日からの赤い羽根募金、八月三日に行われる原水爆禁止世界大会の為の募金等、その募金の趣意書を良く理解してから協力する様にしましょう。

(一四九、四〇坪)
○平均分譲価格 当り二万八千八〇〇円位。坪平均九万五千円位
○申込条件
1 自ら居住する住宅を建築するため宅地を必要とすること。

案 内 図



1期日　十一月八日(月)から
　　十一月二十六日(金)まで

2場所　都留市役所内土
地開発公社事務局((一
階))